

第9回

日本バイオベンチャー大賞

経済産業大臣賞

iHeart Japan株式会社

京都大学iPS細胞研究所(CiRA)発ベンチャー。CiRAの研究成果を応用し、再生医療等製品とリサーチ・ツールを開発している。いずれもiPS細胞から心筋細胞、内皮細胞などの種々の細胞を作り出す技術を基盤としており、純度や製造効率に強みがある。

再生医療等製品は、iPS細胞から作り出した心臓の細胞を心不全患者の心臓に移植して、心機能を改善させるというもので、心臓移植のドナー不足問題を解決することを目指して、開発している。

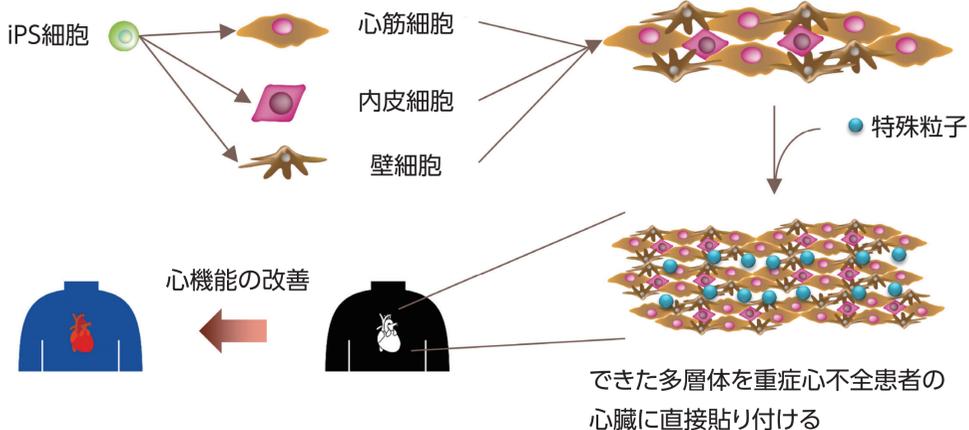
リサーチ・ツールは、開発段階の医薬品候補が持つ心臓に対する影響を、人体に投与することなく、試験管レベルで評価するというもので、医薬品開発に伴うリスクとコストを大きく低減すると期待されている。リサーチ・ツールについては、日本とアジアの権利がタカラバイオ株式会社にライセンスされており、近い将来、最初の製品が発売される見通し。日本ベーリンガー・インゲルハイム株式会社と共同研究契約を結ぶなど、製薬企業からの関心も強い。平成25年度のNEDOイノベーション実用化ベンチャー支援事業に採択された。

心臓移植を代替し得る次世代医療の開発

iPS細胞から作り出した心臓や血管の細胞を用いた、心不全を治療する細胞医薬品や、医薬品の開発に使うリサーチ・ツールの研究開発を行っています。

細胞医薬品

iPS細胞から分化させた、心筋細胞、内皮細胞、壁細胞の三種類の細胞を混合し、シート状にしたものを、何枚も積み重ねた多層体

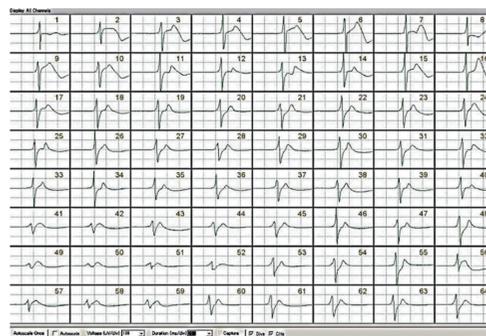
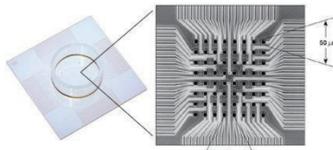


リサーチ・ツール



アルファメッドサイエンティフィック株式会社

電極上に細胞を載せ、医薬品候補物質が波形を乱すかどうかを調べる



会社概要

- 設立 | 2013年4月
- 本社 | 京都府京都市左京区聖護院川原町53
京都大学メディカルイノベーションセンター
TEL : 050-3595-1810
- 資本金 | 9,130万円
- 社長 | 角田 健治 氏